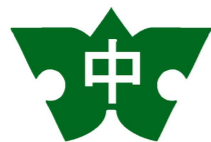


【創造】【充実】【発展】 高い志と思いやりの心を持ち、自ら学びたくましく生き抜く生徒の育成  
 ～ 笑顔と感動のあふれる大潟中 ～



サルビア

大潟中学校  
 学校だより  
 NO.7 R7.2.28  
 文責 小野貴幸

## 大中生としての誇りを胸に！更なる飛躍を！

～ 1年間のご支援、ご協力ありがとうございました～

月日が経つのは早いもので、令和6年度も残すところあとわずかとなりました。生徒の皆さんにとって、今年度はどんな1年だったでしょうか。学習内容や生活環境、小学校との違いに戸惑いながらも、先輩たちの姿を見ながら中学校生活に慣れようと、みんなで頑張ってきた1年生。小学校と比べて進度が速く、難しくなった勉強と部活動、クラブ活動を両立させることの難しさを実感し、友達や先輩たちとの関わりを通して、様々なことを身に付け、成長してきました。

先輩と呼ばれる立場となり、昨年度と比べてひと回りたくましく成長した2年生。中堅学年として更にステップアップしていくために、学習に向かう姿勢や方法、部活動への取り組み方など、自分たちで考えて行動できるように心掛けてきました。また、3年生を支えながら、1年生のよい手本となれるように頑張ってきました。

最上級生としての自覚と責任をもち、何よりも自分たちが楽しむことで学校全体を盛り上げ、よりよい大中にするために、力強く下級生を牽引してきた3年生。体育祭や大中祭、委員会活動や部活動、ひとりひとりの個性を十分発揮し、様々な場面で活躍してきた1年だったように思います。学習面においても、根気強く課題に取り組んで自力解決を目指す姿や、友達と協力しながら学習を進める姿が見られました。日一日と卒業の日が近付いてきています。3月7日には卒業証書授与式を予定しています。卒業生23名全員が、これから踏み入れる新しい世界への夢と希望をもち、凜とした姿でこの大中を巣立って行ってほしいと思います。そして、新しいステージで自分のよさを十分に発揮し、大きく飛躍することを期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解、ご協力をくださり、心より感謝申し上げます。おかげさまで、生徒たちは日々、学習や体育的活動、文化的活動に対してひたむきに取り組む、健やかに、そしてたくましく成長することができました。来年度も変わらぬご支援をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

## ALT エレイン先生のコーナー

ALTの〇〇〇先生が、保健室前の壁に掲示板を作ってくれています。様々な国の情報やイベントについて紹介しています。季節感いっぱいの掲示物で、「生きた英語」の勉強にも最適です。学校にお立ち寄りの際は、ぜひご覧になってください。



## キラキラ塾 ～地域と共にある学校づくりを目指して～

本校では「総合的な学習の時間」において、ふるさと教育の一環として、地域の豊富な人材を活用した取組「キラキラ塾」を行っています。専門性に長けた地域の方々の指導のもと、様々な学習体験を積み重ね、これまでの学びを広げたり深めたりすること、体験を通して豊かな人間性を育むことを目的として行っています。また、地域の素材や人材に触れることを通して、ふるさとの特性や風土、文化への理解を深め、郷土への愛情や誇りを育むとともに、郷土の未来に働きかけようとする態度を育てたいと考えています。



《和装の着付け》



《米の品質検査》



《八郎太鼓》



《昔の遊び》



《先人に学ぶ》



《災害時の米の炊き出し等》



《昔の遊び》



《茶道体験》



《お菓子づくり》



《米の品質検査》



《青年会に学ぶ》



《盆踊り・太鼓》

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 同窓会入会式を行いました ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

2月27日(木)に〇〇〇〇会長をはじめ4名の役員の方々をお迎えし、大潟中学校同窓会入会式を行いました。同窓会では、〇〇会長から卒業生に向けてはなむけの言葉をいただきました。その後、卒業生を代表として〇〇〇〇さんが「誓いのことば」を述べ、3年生全員で合唱を披露しました。卒業生23名、大潟中学校同窓生としての誇りと情熱をもって、開拓者精神を忘れず、より大きな舞台で活躍していくことを期待しています。



〇〇〇〇さんの「誓いの言葉」を紹介します。

**誓いのことば**  
 本日は、お忙しい中、私たち卒業生のために同窓会入会式を開催していただきまして、ありがとうございます。  
 昨年11月には、同窓会が講話会を開催してくださいました。大潟中学校の第一期生を担当した〇〇〇〇さんを講師に迎え、「人それぞれの幸せを・・・」という演題で講演が行われました。〇〇さんの、「一瞬が一生を決める」、「現実を変えるのは現実的な判断ではなく、夢やロマンだ」という言葉に、多くの生徒が心を揺さぶられました。  
 私たちも、これから多くの困難に出会うことと思いますが、自分の夢や希望を決してあきらめることなく、今、この一瞬を大切にしながら、これからの人生を歩いていきたいと思えます。  
 私たちは、大潟中学校同窓生として、この大潟村で生まれ育ったことを誇りとし、多方面で活躍されている先輩たちの思いを受け継ぎ、自らの目標に向かって邁進することをお約束し、誓いのことばといたします。  
 令和7年2月27日 卒業生代表 〇〇 〇〇

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 生まれてきた奇跡…いのちの大切さを実感 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

2月5日(水)に、(社)秋田県助産師会中央地区の助産師さん2名と村の保健師さん1名を講師としてお迎えし、1年生を対象にして「いのちの教室」を行いました。生命の誕生のお話を聞くことにより、今ここに自分が成長して存在しているということの価値を改めて感じることを目的として実施しました。

「いのち」をないがしろにすることなく、自分のいのち、自分の大切な人のいのちを大事にしていくことについて、深く考える貴重な時間となりました。



薬物乱用防止教室

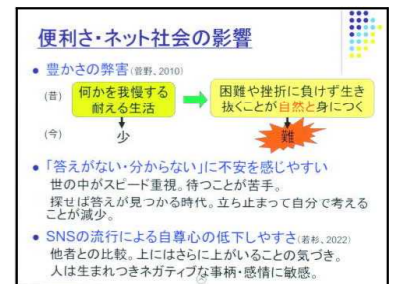
2月7日(金)に秋田少年鑑別所法務教官の〇〇氏を講師としてお招きし、2年生で「薬物乱用防止教室」を行いました。「違法薬物の使用」「処方薬・市販薬の目的外使用」について詳しく説明していただきました。また、実際に違法薬物を乱用した少年の事例を紹介していただき、薬物の依存性の高さに恐怖感や衝撃を受け、更生について考えさせられる場面もありました。薬物乱用に対して強い拒絶意識をもつことができ、有意義な教室となりました。



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 心の健康教室 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

今年度は1、3年生でスクールカウンセラーの〇〇〇〇先生を講師として「心の健康教室」を実施しました。「思春期・受験期の過ごし方」「ストレスとの付き合い方」等についてお話ししていただきました。講話の内容を一部紹介します。

- ・今の中学生は、人との違いに敏感になりやすく、人との関わりに怖さを感じやすくなっている。
- ・ネット社会の影響で、耐える力が少ない世代と言われているが、自分だけのせいではなく、時代の流れでもあるため、深く傷つかないようにしてほしい。
- ・ネット社会の便利さの裏でSNSによって自分と他者との比較がしやすくなり、自尊心が低下しやすい。不安が大きくなる影響もあるが、人は生まれつきネガティブ本能をもって、「逃げる」「避ける」という能力で不安を解消できる。
- ・受験には困難がつきもの。実現しようとするときにうまくいかないことがあって、苦しんだり困ったりするのは誰もが感じる。頑張ろうとする人ほど、しんどさを感じやすい。
- ・「理想の自分」と「現実の自分」はズレているのが当たり前。そのズレに気付くことが大事。「諦める」のではなく、事実を明らかにする「明らめる」ことも必要になる。
- ・今、大切なこととして「感情を大事にしよう」「モヤモヤを整理しよう」「体を使ってリフレッシュしよう(呼吸法、筋弛緩法)」の3つを紹介し、実践した。



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 令和7年度4月の主な行事予定 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

4月 8日(火) 新任式・1学期始業式	17日(木) 全国学力・学習状況調査(3年)
9日(水) 入学式	18日(金) 交通安全教室、生徒会委員会
10日(木) 新入生歓迎会、身体測定 個人写真撮影	24日(木) 前期生徒総会
11日(金) 知能検査(1年)、集会指導 生徒会委員会	26日(土) 男鹿潟上南秋中学校 ~27日(日) 春季体育大会
15日(火) PTA・部活動後援会総会	28日(月) 振替休業日
16日(水) 市郡教育研究会総会	29日(火) 昭和の日
	30日(水) 内科検診、大会報告会